



カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																																					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																					
																																										
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	[予定]環境負荷の指標をチェックするしくみを策定する			3.9			6	7							12	13.3	14	15																					
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	[予定]環境保護に関する種々の取り組みを開示する															12.6																							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	バイオマスエネルギーで生産された紙製品の情報提供と普及に努める							7.2									13																						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	適切に管理された森林資源を使用した紙製品を普及させることにより森林経営に間接的に寄与															12.2	13	14	15																				
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	[予定]就業規則に明記する																			16	16.5																		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	[予定]就業規則に明記する																				16																		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	[予定]製品開発における特許侵害調査を実施する																8.2	8.3	9																				
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	[予定]個人情報に対する基本方針を定めて公表し、体制を整備する																					16																	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	金・錫・コバルトなど該当するものは対応する																					16																	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	関係する取引先で該当する事案がないか情報収集に努める						5												10	12	13	14	15	16	17														
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品・サービスの使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している									3.9									12.4																				
29	製品・サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	[予定]顧客との打合せから納品までのフローチャートを作成し、顧客満足度UPからクレーム対応まで、品質を維持・向上させるしくみを構築する																	9																					
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	脱プラ推進への取り組みや再生紙、森林認証紙、非木材材紙、混抄紙などの資材を活用した製品企画に取り組む																					6	12	13	14	15													
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	脱炭素へのキャンペーン企画、ワークショップを通じて社会課題の共有をしている																							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
32	地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域との交流、自社会場でのワークショップを実施して自社への評価を把握し、地域貢献のヒントとしている					4					9		11	12			14	15		17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	社員の地域活動への参加を奨励している 社有設備の貸し出し等行っている					4								11				14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	地域で発生する副産物などの資源化・製品化を研究伝統工芸など無形の地域資源の発掘と紹介											8	9		11	12	13					
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有している	基本	経営理念・行動指針を策定して掲示している										8	9										17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	掲示版などで法令順守の重要性を全社員に向けて発信している																					16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	[予定]CSRの管理者を設定する																					16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者・消費者・投資家等及び社)	基本	クレドを社員が共有し、行動規範を順守し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し適切に対応している																				16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	[予定]製品・サービスの安全性など事業活動へのリスクの特定と対策を整備する																					16
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取	チャレンジ	[予定]CSRの管理者を設定する																					16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	[予定]BCPを策定・運用する												9		11			13 13.1				16
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	後継者候補がいる											8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)  
・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。  
・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)